

石灰石が主原料の環境素材「LIMEX」を開発する(株)TBM へ出資 —LIMEX 事業支援を通して環境負荷の低減に貢献—

三洋化成工業株式会社
(証券コード 4471)

三洋化成工業株式会社(本社:京都市東山区、社長:安藤 孝夫)は、石灰石を主原料とし、紙やプラスチックの代替となる新素材「LIMEX(ライメックス)」を開発、製造する株式会社TBM(本社:東京都 代表取締役CEO:山崎敦義)へ出資を行いましたので報告いたします。今回の出資を通して共同開発を促進させ、社会に新しい価値を創生できるよう貢献してまいります。

近年、国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)をはじめとした環境課題解決への対応が求められています。また、マイクロプラスチックによる海洋汚染が問題になる中、プラスチック代替材料について改めて関心が高まっています。

LIMEXは石灰石を主原料とし、従来の紙と異なり水や木材パルプを使用せず、プラスチック代替としては石油由来原料の使用量を抑えることができる新素材として注目されています。当社は、環境負荷低減につながるLIMEXのコンセプトに賛同し、共同開発を行っています。

当社は、界面制御技術をはじめとしたさまざまなコア技術を有しており、疎水性と親水性の両方のセグメントを有する「ユーメックス」もその一つです。「ユーメックス」は、通常ポリオレフィン樹脂に分散しにくいガラス繊維や炭素繊維、木粉などを高濃度に分散させることができ、またポリオレフィン樹脂と高極性樹脂との相溶性を向上できることが特長です。このような技術を活かして、分散性付与などの界面制御技術によるソリューションを提案してきました。今後は当社の技術をLIMEXと組み合わせることで、強度等の物性向上や成形性向上、収率向上、コスト削減などLIMEXの性能を高める共同開発を促進し、LIMEXの事業拡大を支援してまいります。



石灰石含量
アップ



収率向上



コスト削減



物性向上



軽量化

当社は、従来から森林保護活動に加え、自動車の省燃費化に貢献する潤滑油添加剤「アクルーブ」など、さまざまな環境に配慮した製品を開発する事業活動を通じて地球環境負荷低減に取り組んでいます。LIMEXの事業支援を通して、より一層地球環境負荷低減に貢献してまいります。

■株式会社TBMについて

代表取締役CEO :山崎敦義

本社 :東京都中央区銀座 2-7-17-6F

設立 :2011年

資本金 :107億4,480万円(資本準備金含む)/2018年2月時点

事業内容 :LIMEX 及び LIMEX 製品の開発・製造・販売

URL :<https://tb-m.com/limex/>

*本ニュースリリースに記載された会社名および商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

*本ニュースリリースに記載された内容は発表当日のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

三洋化成工業株式会社 広報部

電話 075-541-4312